



事業所税減免申請書

◇ 年度	整 理 番 号
------	---------

事業年度又は課税期間	△ 年 4月 1日から ◇ 年 3月 31日まで
------------	-----------------------------

税額	資 産 割	1, 110, 000 円
	従業者割	1, 250, 000 円
	計	2, 360, 000 円

申告等区分	◇ 年 3月 31日 (申告分)、 修正申告分、更正決定分
-------	--

減免対象施設

事業所用家屋の所在地	川口市青木〇〇〇	事業所床面積	1. 000 m ²	従業者給与総額	4千万 円
------------	----------	--------	-----------------------	---------	-------

減免申請事由	本店Cにおいて、倉庫業として他者の物品を預かる倉庫(200m ²)の他に
	自社の家具製品を保管する倉庫として使用している300m ² について、
	川口市税条例第149条第1項第2号により減免申請いたします。

川口市税条例第149条第2項の規定により、上記のとおり申請します。

◇ 年 3月 31日

(あて先)川口市長

送附義務 印	住所又は所在地	(電話番号)
	氏名又は名称	法人C 印
	代表者氏名	印

◎減免額の算出要領

減免申請書に添付してください。

- 第44号様式の申告書は、減免する前の数値を記載してください。
※ 第44号様式の⑳欄は、減免する前の納付税額になります。
- 下表の減免計算書には、太枠の中に減免数値も入れて、再計算してください。

減免計算書

資	事業所床面積	算定期間を通じて使用された事業所床面積	A	2,200	m ²	従業者割額	従業者給与総額	O	510,000,000	円
		算定期間の中途において新設又は廃止された事業所床面積	B		m ²		非課税に係る従業者給与総額	P	10,000,000	円
	非課税に係る事業所床面積	Aに係る非課税床面積	C	200	m ²		控除従業者給与総額	Q		円
		Bに係る非課税床面積	D		m ²		減免従業者給与総額 ()円×()割合	R		円
	控除事業所床面積	Aに係る控除床面積	E	150	m ²		課税標準となる従業者給与総額 (O - P - Q - R)	S	500,000,000	円
		Bに係る控除床面積	F		m ²		従業者割額 $(S \times \frac{0.25}{100})$	T	1,250,000	円
	減免床面積	Aに係る減免床面積 (300)m ² ×(1/2)割合	G	150	m ²		既に納付の確定した従業者割額	U		円
		Bに係る減免床面積 ()m ² ×()割合	H		m ²		この申告により納付すべき従業者割額 (T - U)	V	1,250,000	円
	課税標準となる事業所床面積	Aに係る課税標準となる床面積(A - C - E - G) × (12 / 12)	I	1,700	m ²		この申告により納付すべき事業所税額 (N + V)	W	2,270,000	円
		Bに係る課税標準となる床面積(B - D - F - H) × (/ 12)	J							
課税標準となる床面積合計(I+J)		K	1,700	m ²						
割	資産割額(K×600円)	L	1,020,000	円						
	既に納付の確定した資産割額	M		円						
	この申告により納付すべき資産割額(L - M)	N	1,020,000	円						

※減免後の納付税額

例：第44号様式の⑳欄は
2,360,000円
だった場合、減免税額は
90,000円になります。

- 減免税額
第44号様式の申告書 ⑳欄 - 減免計算書 W欄 = 減免税額